



株式会社

エービーエム

2020年度

環境経営レポート (米沢市市民文化会館)

2020年4月～2021年3月

発行日：2021年7月1日

豊かに快適な環境を求めて…



爽やかな笑顔、
真心のサービス

コロナには
負けないっぺ



環境経営レポート部門



®環境省

エコアクション21
認証番号0011545



社 是

私達は、技術・知識の向上に努め
安全・安心・清潔のサービスをモットーに
快適な環境を社会へ提供します。

経 営 方 針

私達は お客様感動を達成します。
私達は 事故ゼロを継続します。
私達は 不祥事案を撲滅します。
私達は 環境方針を推進します。

環 境 経 営 方 針

環境理念

私たちは、ふるさとの豊かな環境を守り、持続可能な社会の実現を目指すため、環境マネジメントシステムの継続的な運用改善を図り、自らの環境負荷を可能な限り削減していくとともに、総合ビル管理、警備、指定管理等の業務を通じて、「安全・安心・清潔」に関する技術と真心サービスを提供しつつ、お客様の環境負荷の削減にも寄与してまいります。

環境行動指針

1. 環境関連法規等を遵守します。
2. 電力使用、化石燃料の消費に伴い発生する二酸化炭素を計画的に削減していきます。
3. 廃棄物を可能な限り削減するとともに分別を徹底し、リサイクル率の向上に努めます。
4. 節水に努め、水資源を大切にします。
5. 化学物質の使用量を削減していきます。
6. 社員のスキル向上により、業務の効率化を図り、他社との差別化を図ります。
7. お客様の環境負荷削減につながる提案を積極的に行い、可能な範囲で実践します。
8. 地域の環境保全活動に貢献します。

制定日:平成28年6月1日

最終改定日:令和元年5月1日

代表取締役社長 赤間俊明

2. 組織の概要



2-1. 事業者名及び代表者氏名

- 株式会社 エービーエム
- 代表取締役社長 赤間 俊明

2-2. 所在地

- 本社：〒992-0003 山形県米沢市窪田町窪田 584-2
- 指定管理施設「米沢市市民文化会館」：〒992-0045 米沢市中央1-10-2

2-3. 環境管理責任者及び担当者連絡先

- 環境管理責任者：清掃業務部 部長 遠藤 雅之
- 施設環境管理責任者：数間 淳祐
- 連絡先：TEL0238-23-8510 FAX0238-23-8511
- Email：info@yonebunka.jp

2-4. 施設概要

米沢市市民文化会館は昭和44年4月に市の中心市街地にオープンしました。自主事業や賃貸施設では優れた芸術鑑賞の場として、また、市民の皆さまの発表の場として広くご利用いただいております。
今後も、皆さまにますます親しみ愛される施設として、多くの方々のご利用をお待ちしております。

- 1969年（昭和44年）4月27日開館
- 構造：鉄骨コンクリート造り 地上3階建
- 施設内容：ホール（1,005席）、会議室（1室）
楽屋（3室）事務室 など
- 敷地面積：2087.01㎡ 建築面積：1527.14㎡
延床面積：2459.84㎡
- 常勤社員：6名（正社員4名、パート社員2名）
- 施設キャラクター：みっぺ



2-5. 施設利用状況

事業年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
事業規模						
利用料金収入額(円)	5,706,215	4,739,520	4,526,365	4,387,695	5,257,655	1,374,625
施設利用人数(人)	55,230	50,890	45,954	45,428	52,598	11,045
稼働率(%)	47.4	50.2	42.3	44.3	52.1	25.8

※平成28年1月電気設備改修工事のため貸し館不可
※令和2年3月～5月13日まで新型コロナの影響で貸館利用停止(休館)



3. 環境目標とその実績



3-1. 環境負荷の現状(令和2年度環境負荷自己チェック結果より)

■ 二酸化炭素排出量

※電力使用に係る二酸化炭素排出係数については、H30年度東北電力(調整後:0.528)を用いています。

1) 当館における令和2年度のCO₂排出量は合計86,975kg-CO₂となっており、前年度比31.0%減少しました。これは平均的な一般家庭21軒分の排出量に相当します。(平成30年度1世帯あたりの平均年間排出量は4,150kg-CO₂: 出典: 温室効果ガスインベントリオフィス)

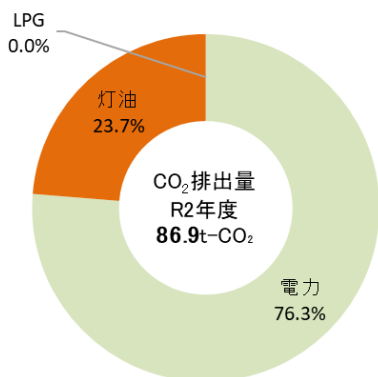
2) 当館から排出されるCO₂の76.3%は電力の使用に伴うもので66,352kg-CO₂(前年度比29.3%減)、次いで灯油の消費によるもので全体の23.7%、20,603kg-CO₂(前年度比34.9%減)となっています。

3) 電力は事務所の照明、冷暖房の稼働で使用しています。また、灯油は空調機ボイラー運転、事務所の暖房用、LPGは給湯用となっています。

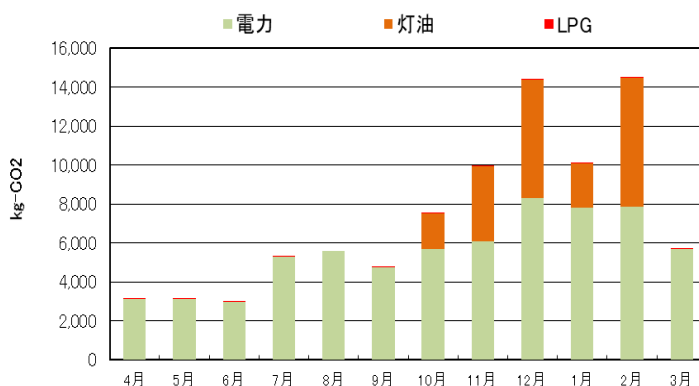
4) 月別のCO₂発生量は11月~2月の冬期間に多くなっています。これは、稼働率が高くなることにより、舞台照明器具の使用機会が増えることと、また暖房として灯油の消費量が増加するためです。

5) 以上のことから、特に電力使用量の削減が重点課題となりますが、当館のように施設の利用によって電力使用量が大きく影響されるので、照明器具のLED化(特に客電や舞台照明器具)などによる省エネ機器への交換などを行政に提案し、実施していくことが必要であると思います。

<二酸化炭素の排出源(R2年度)>



<月別二酸化炭素排出量(R2年度)>



■ 廃棄物排出量

■一般廃棄物: 可燃ごみ・紙類(資源回収対象)などは、行政の分別ルールに従い、それぞれ、量を把握した上で排出しています。紙類(再生資源)が最も多く238kg、次いで可燃ごみが227kg、その他不燃ごみで58kgでした。リサイクル率は46.1%となっていました。

可燃ごみのほとんどが利用者が排出するもので、利用者へのゴミの持ち帰りを協力いただくことで、排出量の削減につながっています。

■産業廃棄物: 最も多かったのは廃蛍光灯で18kg(58.1%)、次いで廃乾電池8kg(25.8%)、ガラス5kg(16.1%)を排出いたしました。

■ 総排水量(水使用量)

上水のみ使用しており、年間293m³(昨年度567m³)使用し、下水道に排出しております。昨年度より約48%減少しました。用途は生活排水(トイレ、手洗い)のほか、利用者が使用するシャワーも含まれます。

■ 化学物質使用量(購入量)

該当する物質について、使用しておりません。

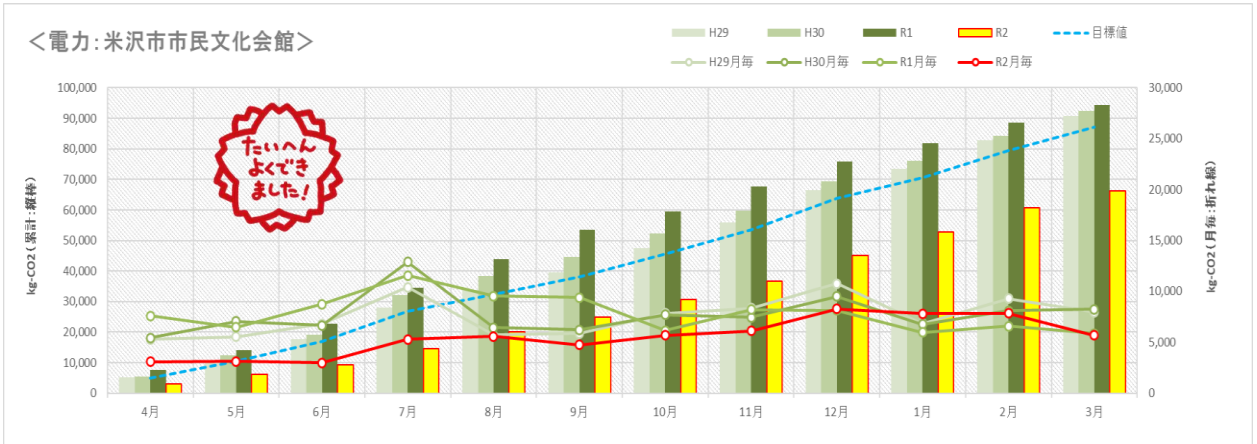


3-2. 環境目標（単年度・中期）と達成状況

環境経営方針との整合性を図りながら、環境負荷の自己チェックの結果を踏まえ、二酸化炭素、廃棄物、水、グリーン購入について、環境目標（単年度目標&5年間の中期目標）とその達成に向けた活動計画を策定し、取組を行いました。達成状況は下記のとおりです。

■ 二酸化炭素排出量（電 力）

【R2年度目標】H29年度比4%削減
 【中期目標（H30～R4）】H29年度比10%削減



【取組結果】（取組期間：R2.4～R3.3）

- 基準年度実績：90,663 kg-CO₂
- 取組期間目標：87,036 kg-CO₂
- 取組期間実績：66,352 kg-CO₂
- 増減量：-24,312 kg-CO₂
- 増減率：-26.3%

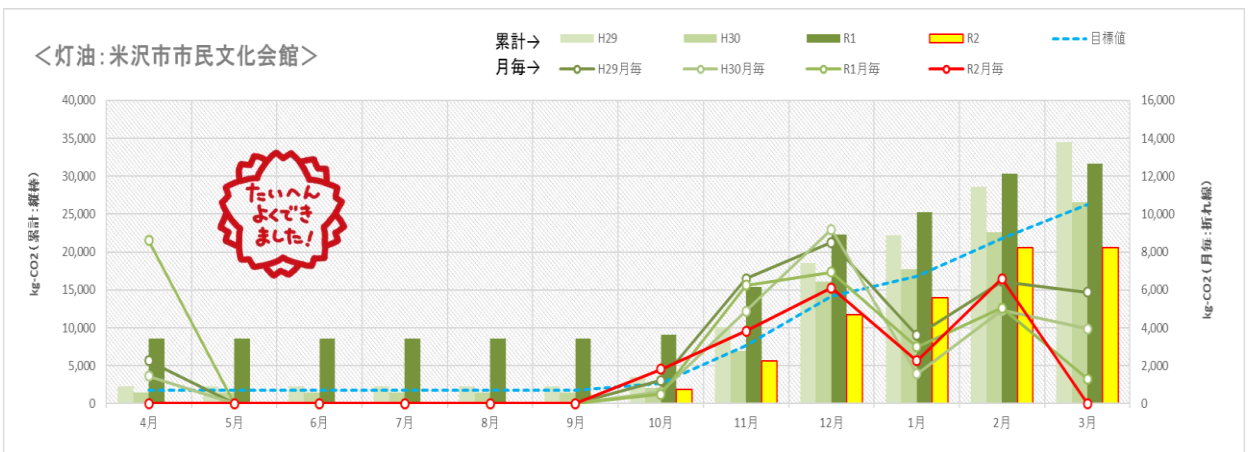
【評価コメント】

新型コロナウイルス感染症の影響による臨時休館、以降の予約キャンセルが相次ぎ、稼働率が激減し、それにより電力使用量も下がり、目標達成出来ました。

なお、電力は東北電力でなく、PPSによるグリーン電力です。

■ 二酸化炭素排出量（灯 油）

【R2年度目標】H29年度比24%削減
 【中期目標（H30～R4）】H29年度比24%削減を維持



【取組結果】（取組期間：R2.4～R3.3）

- 基準年度実績：34,508 kg-CO₂
- 取組期間目標：26,226 kg-CO₂
- 取組期間実績：20,603 kg-CO₂
- 増減量：-13,905 kg-CO₂
- 増減率：-40.3%

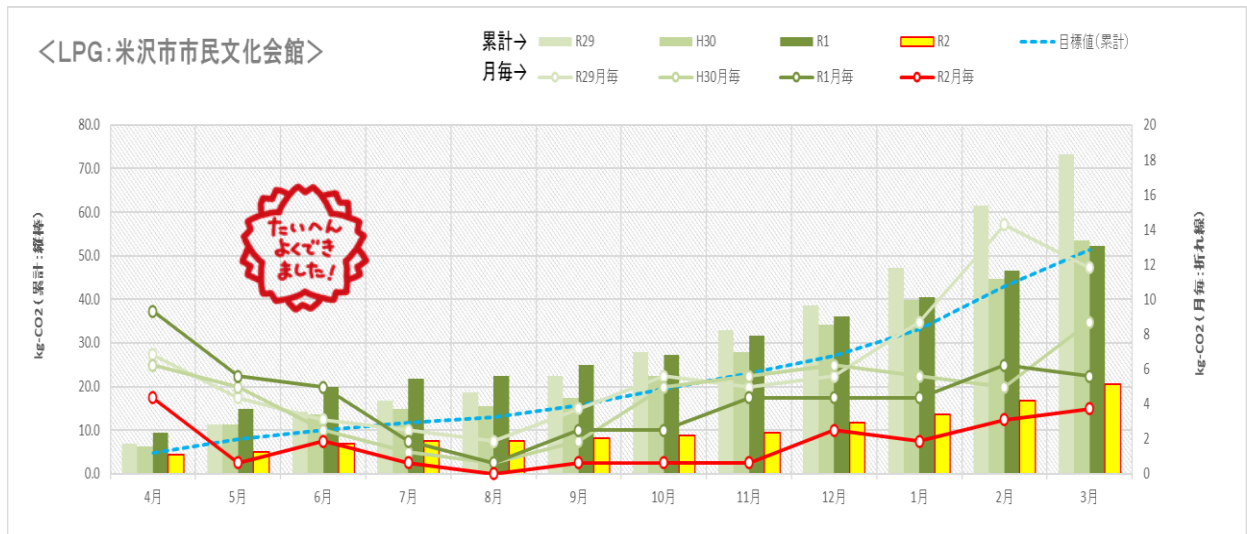
【評価コメント】

新型コロナウイルス感染症の影響による臨時休館、以降の予約キャンセルが相次ぎ、稼働率が激減しました。冬期間は厳しい冬でしたが、稼働が少なかったため、灯油使用量も抑えられ、目標達成出来ました。

■ 二酸化炭素排出量 (LPG)

【R年度目標】 H29年度比30%削減

【中期目標 (H30~R4)】 H29年度比28%削減維持



【取組結果】 (取組期間: R2.4~R3.3)

- 基準年度実績: 73.3 kg-CO₂
- 取組期間目標: 51.3 kg-CO₂
- 取組期間実績: 20.5 kg-CO₂
- 増減量: -52.8 kg-CO₂
- 増減率: -72.0%

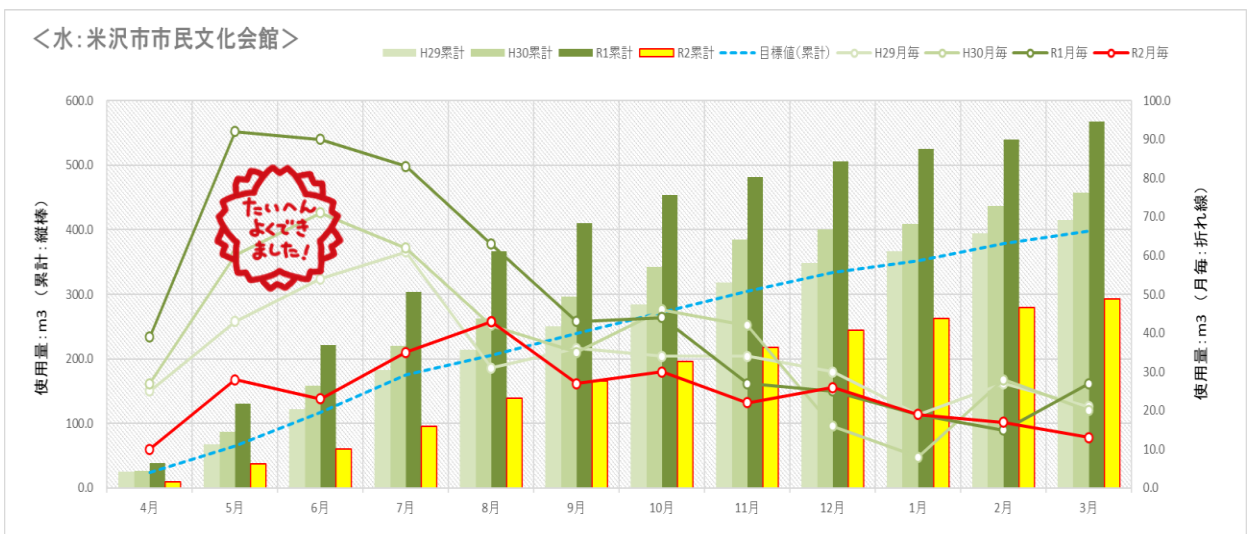
【評価コメント】

新型コロナウイルス感染症の影響による臨時休館、以降の予約キャンセルが相次ぎ、稼働率が激減しました。LPGは楽屋のシャワー室の利用が無かったため、大きく使用量が減少し、目標を達成出来ました。

■ 水使用量

【R2年度目標】 H29年度比4%削減

【中期目標 (H30~R4)】 H29年度比10%削減



【取組結果】 (取組期間: R2.4~R3.3)

- 基準年度実績: 415 m³
- 取組期間目標: 398 m³
- 取組期間実績: 293 m³
- 増減量: -122m³
- 増減率: -29.4%

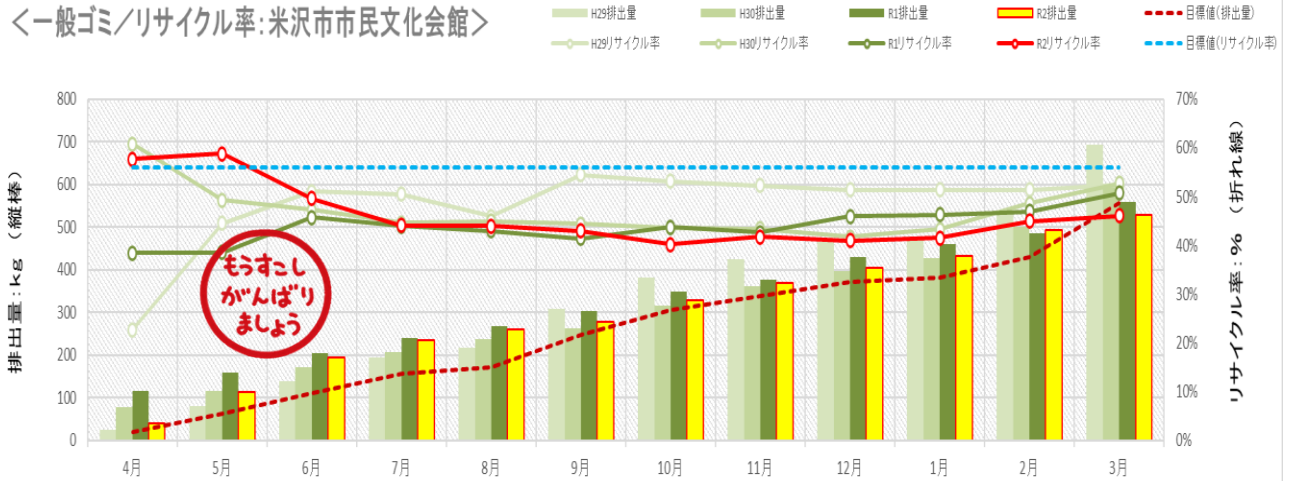
【評価コメント】

新型コロナウイルス感染症の影響による臨時休館、以降の予約キャンセルが相次ぎ、稼働率が激減しました。催事が無かったことでトイレ利用もなく、使用量が減少し、目標を達成することが出来ました。

■ 一般廃棄物排出量

【R2年度目標】 H29年度比で排出量20%削減/リサイクル率4%向上
 【中期目標 (H30~R4)】 H29年度比で排出量15%削減を維持 リサイクル率10%向上

＜一般ゴミ/リサイクル率:米沢市市民文化会館＞



【取組結果】 (取組期間: R2.4~R3.3)

- 基準年度実績: 排出量 694kg リサイクル率 52%
- 取組期間目標: 排出量 555kg リサイクル率 56%
- 取組期間実績: 排出量 **529kg**
リサイクル率 **46.0%**
- 増減量: 排出量 -165kg リサイクル率 -10%
- 増減率: 排出量 -24.0%

【評価コメント】

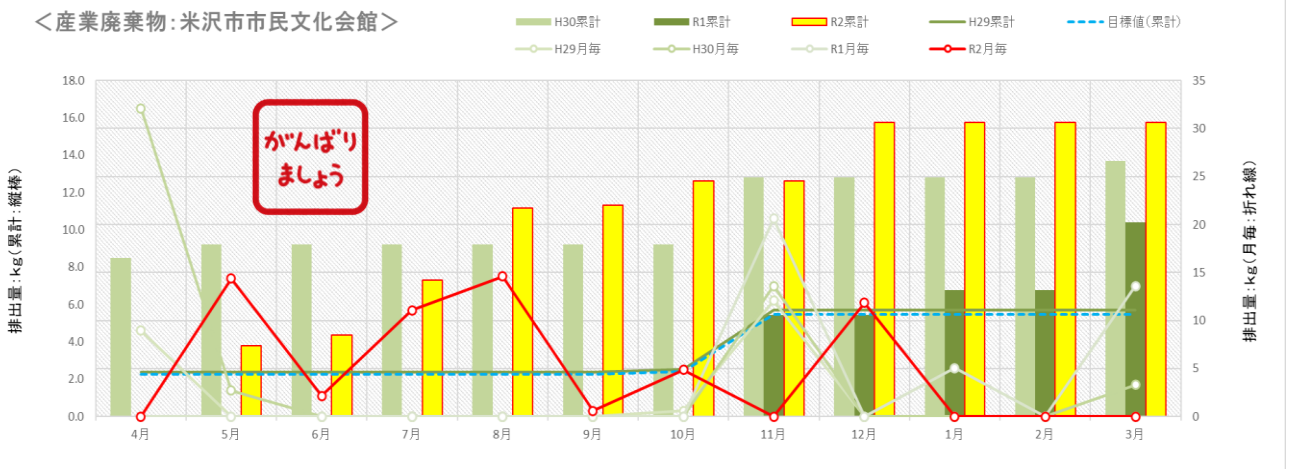
コロナ禍において、稼働率が減少したため、ゴミの排出量は目標を達成出来ました。休館期間、館内を整理した際に出てきた可燃ごみの他に、コロナ禍でエアータオルが使用中止になり、代わりに紙タオルを使用していたが、その分が可燃ごみに加算されて、結果、リサイクル率は目標を達成することが出来ませんでした。

■ 産業廃棄物排出量

【R2年度目標】 H29年度比4%削減
 【中期目標 (H30~R4)】 H29年度比10%削減を維持



＜産業廃棄物:米沢市市民文化会館＞



【取組結果】 (取組期間: R2.4~R3.3)

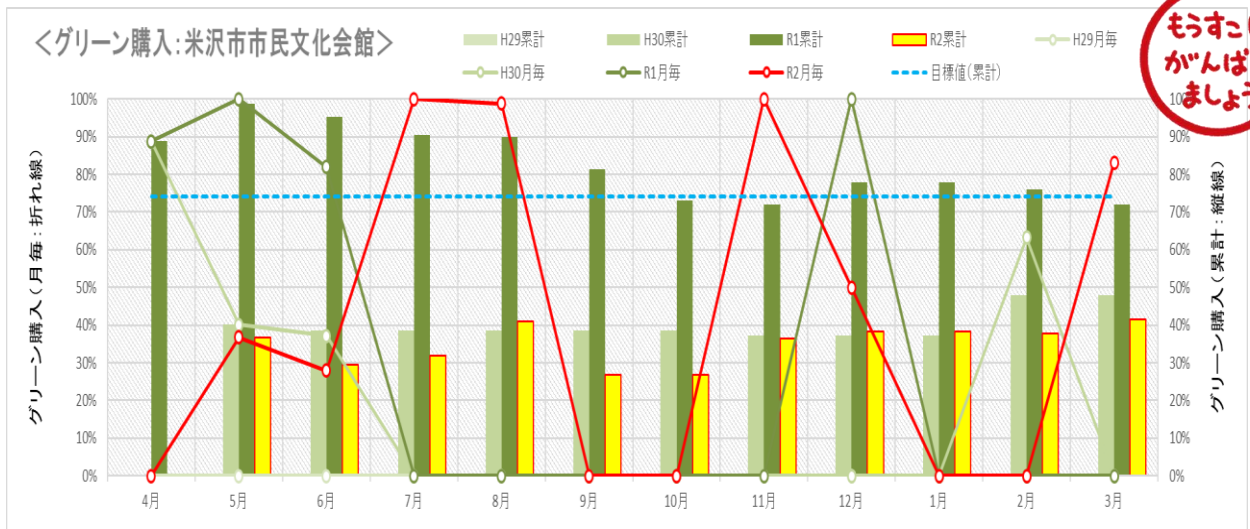
- 基準年度実績: 12.0 kg
- 取組期間目標: 11.5 kg
- 取組期間実績: **30.6 kg**
- 増減量: +20 kg
- 増減率: +175.7%

【評価コメント】

舞台照明用のハロゲン電球などを廃棄したものと、新型コロナウイルス感染症による臨時休館時に館内整理を行った際に排出した廃乾電池が排出量を押し上げ、結果目標を達成することができませんでした。

■ グリーン購入

【R2年度目標】グリーン購入率76%以上
 【中期目標（H28～R4）】グリーン購入率80%以上



もうすこしかんぱり
 ましょう

【取組結果】（取組期間：R2.4～R.3）
 ■取組期間目標：76%
 ■取組期間実績：41%

【評価コメント】
 消耗品はカタログを見て、グリーン購入を積極的に進めておりましたが、プリンターのインクなど、グリーン購入対象でなかったため、結果として目標を達成することが出来ませんでした。

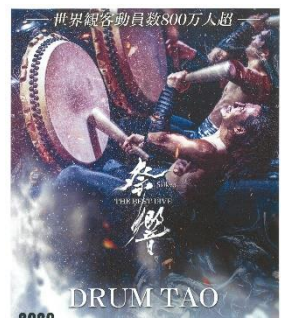
自主事業について

令和2年7月19日 KANJI & JIRO “Something’s Coming” アルバムリリース記念ツアー →開催中止

題名のない音楽会など、TVで大活躍の石丸幹二さんのアルバム発売を記念して開催されるはずのツアーでしたが新型コロナ感染症拡大により、開催を中止いたしました。

令和2年10月28日 ドラムタオ ザ ベストライブ 祭響(サイキョウ)

令和2年3月16日に開催予定でした、「DRUM TAO SPECIAL LIVE2020」の振り替え公演として、10月28日に感染症対策を万全にして、座席の間隔を空けるため昼夜2回公演で開催いたしました。昼夜公演ということで、中には、昼夜とチケットを買っていただいた方もおりました。感染症対策のため、いつものような歓声はありませんでしたが、公演が終わるとお客様からはスタンディングオベーションと割れんばかりの拍手でした。



令和3年2月13日 TUY特選落語会 春風亭一之輔独演会

高座のみならず、テレビ、ラジオや雑誌にひっぱりだこの、今最も聞きたい噺家である春風亭一之輔さんの独演会を、地元のテレビ局さんと共催いたしました。当日は配置するスタッフは抗原検査を実施するなど、感染症対策を万全に行い、来館者は約600名（コロナによる入場制限あり）で用意していた席はほとんどが売れました。放送出来ないようなギリギリな内容で、ライブならではのとても楽しい寄席でした。



4. 環境活動計画と取組結果 並びに次年度の取組内容



<評価判定の目安>

- …実施済。80%以上の社員が取組んでいる。80点以上の満足度である。
- △…一部未実施。50～80%の社員が取組んでいる。50～80点ぐらいの満足度である。
- ×…未実施。50%未満の社員しか取組んでいない。50点未満の満足度である。(是正処置の対象)

活動・取組項目	活動の具体的内容	実施時期	場所・対象者	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	備考、是正処置の必要性等
	(どのよう)	(いつまでに)	(どこで)					
■消費電力の削減	■室温は、暖房期20℃、冷房期28℃で管理	冷暖房期間	事務所等	○	△	○	○	
	■サーキュレーターを稼働させ、室内温度差をなくす	暖冷房期間	事務所等	○	○	○	○	
	■使用していない部屋のエアコンはOFF	冷暖房期間	事務所等	○	○	○	○	
	■定期的にエアコンのフィルターを清掃	6月・11月	事務所等	×	○	○	○	
	■不要な照明は消灯	通年	事務所等	○	○	○	○	
	■クールビズの推進(機能性下着の着用)	夏期	全社員	○	○			
	■ウオームビズの推進(保温性の高い下着の着用)	冬期間	全社員			○	○	
	■パソコンは省エネモードで使用	通年	事務所等	○	○	○	○	
	■トイレの暖房便座は夏期OFF(温水の温度設定は「低」)	夏期(通年)	トイレ	○	○			
	■グリーンカーテン	5月	事務所	×	×			
■その他化石燃料の削減 (灯油・LPG)	■窓にすだれを垂らし、直射日光を防ぐ	7月	事務所	×	×			
	■暖房温度は決められた温度以下で管理する。	暖房期間	暖房エリア	○	○	○	○	
	■窓の内側に断熱材を貼り付ける	暖房期間	暖房エリア			△	△	事務室の一部のみ
	■ウオームビズの徹底(服装による省エネ推進)	暖房期間	暖房エリア	○	○	○	○	
■一般廃棄物の削減 (リサイクルの推進)	■必要最低限の温度で給湯(夏期は使用しない)	夏期を除く期間	事務所等	○		○	○	
	■廃棄物置場の整理整頓	通年	廃棄物置場	○	○	○	○	
	■不要な資料・カタログ等の辞退・返却	通年	全社員	○	○	○	○	
	■コピー用紙削減(両面コピー・裏紙利用の徹底)	通年	事務所	○	○	○	○	
	■一般廃棄物の排出量記録	排出時	廃棄物置場	○	○	○	○	
■産業廃棄物の削減と 適正管理	■整理整頓	随時	社内外	○	○	○	○	
	■保管場所の管理(安全衛生状態も含む)	通年	廃棄物置場	○	○	○	○	
	■充電式乾電池への転換	通年	現場	×	△	△	△	
	■マニフェスト・契約書類の管理	通年	事務所	○	○	○	○	
■水道使用量の削減	■委託先の状況確認	2年に一度	事務局	×	×	×	×	コロナで実施出来ず
	■「節水」の掲示	通年	流し台	○	○	○	○	
	■蛇口元栓の調整(必要最小限の流量)	6月末	流し台	△	△	△	△	
■グリーン購入	■その他節水対策機器に関する情報収集	通年		△	△	△	△	
	■グリーン購入ネットワーク(GPN)認定商品(エコ商品)の選定	物品購入時	事務所	○	○	○	○	
■社員のスキルアップ	■事務消耗品のエコ商品購入率の把握	3ヶ月ごと	事務所	○	○	○	○	
	■資格取得者の増加	通年	全社員	×	×	△	×	
■誤発報による緊急出動回数を減らす	■社内研修会・勉強会の開催、テキスト参考書購入補助	通年	全社員	○	○	○	○	臨時休館中現場にて各種講習実施
	■開始開始ミス減らすように教育する。	通年	機械警備施設	○	○	○	△	期間中未施錠による発報1件
■会社周辺の清掃活動	■周辺道路のごみ拾い、草刈りなどの実施	月1回(冬期以外)	会社周辺	○	○	○		臨時休館以降定期的な実施
■その他	■家庭のアクション(夏・冬)に参加	夏・冬	全社員	×	×	△	△	

多くの計画は実施することができましたが、一部未実施の計画がありました。エアコンのフィルターの清掃について、4～6月期は実施出来ませんでした。以降は時間が十分あったので、実施出来ました。グリーンカーテンや簾については、建物の構造上困難なため、設置できておりません。また、委託先の状況確認はコロナ禍で実施出来ませんでした。充電式乾電池への移行について、出来るものから移行を進めております。資格取得者の増加について、コロナ禍で試験に行くことが出来ませんでした。2月に従業員のミスにより未施錠が発生し、警備に迷惑をかけてしまいました。

◆令和3年度への変更点

これまでの活動をベースに、省エネ診断を受けたことで判明した、あまり環境負荷軽減に効果がない項目や、ガイドライン2017から削除されたもの、山形EA21関連のもの、すでに実施した項目については見直しいたします。

6. 環境関連法規等の遵守状況、 訴訟等の有無



6-1. 適用となる環境関連法規等とその遵守状況

当社が法的義務を受ける環境関連法規の遵守状況は、令和2年4月に関連法規一覧にまとめ、確認した結果、違反はありませんでした。

- 環境基本法等：問題なし
- 大気汚染防止法：問題なし
- ボイラー及び圧力容器安全規則：問題なし
- 水質汚濁防止法（貯油施設）：問題なし
- 下水道法：問題なし
- 消防関係：問題なし
- 廃棄物の処理及び清掃に関する法律：問題なし
- フロン排出抑制法：問題なし

※当館の空調機器は、定格出力7.5kw～50kwの空調機器のため、定期検査は3年1回実施と
いうことを確認しております。

簡易定期点検は3ヶ月1回実施しております。

- 家電リサイクル法：問題なし
- 米沢市環境マネジメントシステム：問題なし

6-2. 法令違反・訴訟等の有無

行政からの環境関連法令違反の指摘・指導、環境面での訴訟は、創業以来ありません。

7. 代表者による見直しの結果



平成30年度から、エコアクション21の取組に参加し、3年が経ちました。令和2年11月にはエコアクション21更新審査があり、取組について大きな指摘事項もなく、環境経営システムは有効に機能をしていることが確認出来ました。

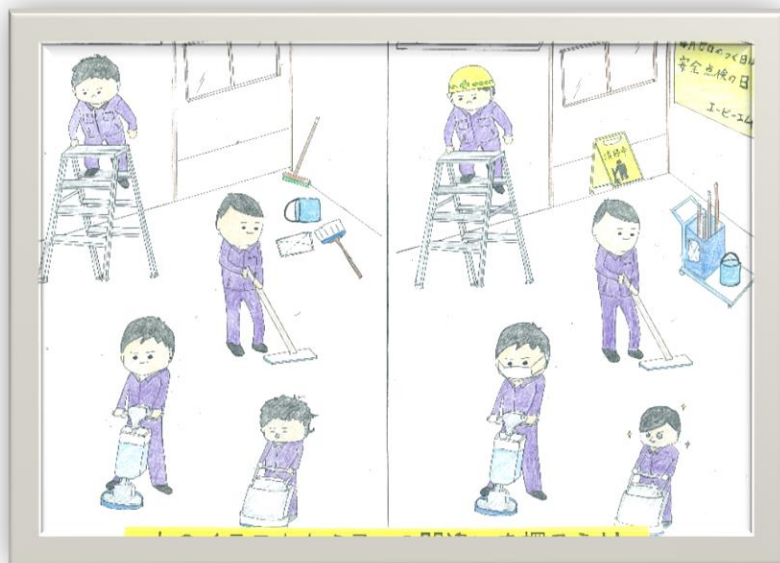
令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、臨時休館があり、臨時休館明け後も、借り控えや、キャンセルが相次ぎ、稼働率は低いままで推移したことによって、皮肉なことにほとんどの項目で目標を達成することが出来ました。一方で、目標を達成出来なかった「一般ゴミのリサイクル率」については、考察でも述べている通り、感染症対策によって使用不可となったエアータオルの代わりに使用した紙タオルの使用量が増えたことであり、良くも悪くも新型コロナに振り回された一年であると思っています。おかげさまで、新型コロナウイルス感染症対策を万全に行い、これまで当館を由来する感染者はゼロを継続しております。今後は、ウィズコロナで、利用者に安心してご利用いただける施設を広くPRすることにより、稼働率の回復を目指してまいります。

環境面については「CO₂ゼロの市民文化会館」を目指し、現在のグリーン電力からゼロカーボンの電力への近い将来に移行をするため、現在検討中です。これからもご利用者様に安心していただける施設運営を目指してまいります。

株式会社 エービーエム 代表取締役社長 赤間 俊明



8. 環境コミュニケーションの取組



令和2年度株式会社エービーエム安全衛生ポスター
最優秀賞 文化会館勤務 数間 淳祐さん



令和2年度 優秀賞
文化会館勤務 栗山恵美子さん

会館スタッフ4連覇!!、さらに優秀賞もスタッフから選出されました!

安全も、衛生も環境も、3方良しだっぺ



当会館では皆様安心してご利用頂けるよう感染症対策を行っております。

- ①来館されるすべてのお客様にマスク着用、咳エチケット、対面距離の確保のご協力をお願いしております。
- ②会場入口に検温器を設置しております。体調のすぐれない方に対してはお声がけをする場合がございます。
- ③館内各所に消毒液を設置しております。入館の際など手指消毒をお願いしております。
- ④催事内容により収容人数の上限を設けさせていただき、客席内でのソーシャルディスタンスの確保に努めております。
- ⑤ホール内は空調システムによる持続的な換気を行っております。
- ⑥催事終了後、施設内および使用備品等の消毒を行っております。
- ⑦会館スタッフは毎日の健康観察を行っております。



感染症対策もバッチリだっぺ
利用してください



この環境活動レポートは、ご希望の方に差し上げています。
ご希望の方は、窓口でお申し出いただくか、下記にご連絡下さい。
米沢市市民文化会館HP (<https://yonebunka.jp>)
指定管理者株式会社エービーエムHP (<https://www.y-abm.co.jp/>)
エコアクション21中央事務局HP (<http://www.ea21.jp/>)
でもご覧いただけます。

〒992-0045 山形県米沢市中央1-10-2
TEL0238-23-8510 FAX0238-23-8511
Email : info@yonebunka.jp

